

平成29年第2回広域紋別病院企業団議会定例会会議録（第1日）

1 開会日時

平成29年9月20日（水）

開会 午前10時00分

2 議事日程

日程第1 会期の決定

日程第2 報告第1号 平成28年度広域紋別病院企業団病院事業会計資金不足比率の報告について

日程第3 議案第1号 平成28年度広域紋別病院企業団病院事業会計決算の認定について

日程第4 議案第2号 平成29年度広域紋別病院企業団病院事業会計補正予算（第1号）

日程第5 議案第3号 広域紋別病院企業団個人情報保護条例の一部改正について

日程第6 議案第4号 北海道市町村総合事務組合規約の変更について

議案第5号 北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について

3 出席議員（9名）

議長	石田久就君	副議長	矢野幸三君
2番	青木邦雄君	3番	柴田央君
5番	山中憲一君	6番	阿部秀明君
7番	森田寛君	9番	田村高志君
10番	村上伸夫君		

4 欠席議員（1名）

4番 宮川正己君

5 説明員

企業長	千賀孝治君	事務局長 兼事務部長	牧野昌教君
事務局次長	稲葉宏剛君	総務課長	西田尚市君
医事課長	大屋洋一君	事務部参事	大野貴光君
建設整備室主幹	森谷裕一君	総務係長	加藤具哉君
職員係長	櫻庭あゆみ君	経営管理係主査	平塚健次君
医事係長	西塔信弥君	建設整備室主査	鈴木光彦君
監査委員	斉藤博哉君	書記	高橋博明君

6 議会出席職員

書記長	吉野久寿君	書記	浜屋武志君
書記	渡辺幸路君	書記	大澤諒馬君

午前10時0分 開会

○議長（石田久就君） ただいまより本日をもって招集されました平成29年第2回広域紋別病院企業団議会定例会を開会いたします。

本日の出席議員数はただいまのところ9名であります。よって、開議の定足数に達しましたので、これより会議を開きます。

本日の会議録署名議員には、5番山中憲一君、10番村上伸夫君の両君を指名いたします。

ここで諸般の報告を申し上げます。

渡辺書記。

○書記（渡辺幸路君） ご報告を申し上げます。

まず、欠席でございますが、宮川議員より届け出がございます。

次に、本日の配付文書でございますが、本定例会議事日程、説明員等報告を配付してございます。

次に、本日の議事日程ですが、日程第1から第6までとなっております。

以上で報告を終わります。

○議長（石田久就君） これより本日の議事に入ります。

日程第1、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期は本日1日間といたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

ご異議なしと認めます。よって、会期は本日1日間と決定いたしました。

日程第2、報告第1号を議題といたします。

報告第1号について提出者の説明を求めます。

牧野事務局長。

○事務局長兼事務部長（牧野昌教君） おはようございます。

ただいま上程されました報告第1号平成28年度広域紋別病院企業団病院事業会計資金不足比率の報告につきましてご説明を申し上げます。

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、平成28年度決算の資金不足比率の概要について要点のみご説明させていただきます。

資金不足比率とは、貸借対照表の流動資産から流動負債を差し引いた額が赤字の場合、その赤字額を事業の規模で除した比率で、これが経営健全化基準であります20%以上となりますと経営健全化計画を策定し、事業の効率化を図り、資金不足を解消していかなければなりません。

企業団の平成28年度病院事業会計決算における資金不足比率は、流動資産が7億7,956万6,703円に対して控除後の流動負債が2億1,381万1,600円で、その差し引き額5億6,575万5,103円が資金剰余となり、資金不足は発生しておりません。

以上、ご報告いたしますので、よろしくご報告申し上げます。

○議長（石田久就君） 質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑を終結いたします。

以上で報告を終わります。

日程第3、議案第1号を議題といたします。

本案について提出者の説明を求めます。

千賀企業長。

○企業長（千賀孝治君） ただいま上程されました議案第1号平成28年度広域紋別病院企業団病院事業会計決算の認定につきまして提案理由のご説明を申し上げます。

広域紋別病院企業団病院事業会計決算書の2ページをお開き願います。

初めに、収益的収入及び支出に係る決算額でございますが、収入及び支出とも34億8,344万1,561円と同額になっておりますが、基金収入補助金9億746万6,268円をもって収支の均衡を図っており、この基金収入補助金が収支不足額となっております。

次に、資本的収入及び支出に係る決算額でございますが、決算書の4ページをお開き願います。

資本的収入額1億7,782万5,534円に対して資本的支出額は3億2,455万4,604円となっており、収支不足額につきましては当年度分消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金1億4,672万9,070円により補填しております。

以上、地方公営企業法の規定により決算を了したところであり、提案理由のご説明を終わりますが、詳細の内容につきましては担当の事務局長よりご説明をさせていただきます。

○議長（石田久就君） 牧野事務局長。

○事務局長兼事務部長（牧野昌教君） それでは、議案第1号平成28年度広域紋別病院企業団病院事業会計決算の認定につきましてご説明申し上げます。

お手元に配付しております決算書に基づきご説明申し上げますので、決算書の1ページ、2ページをお開き願います。

初めに、収益的収支から説明いたします。

なお、説明に際しまして、予算額は合計額のみ説明させていただきますので、ご了承願います。

収益的収支の収入についてであります。1款病院事業収益は予算額36億4,299万2,000円、決算額34億8,344万1,561円で、予算額に対し1億5,955万439円の減となっております。

次に、支出についてであります。1款病院事業費用は予算額36億4,299万2,000円、決算額34億8,344万1,561円で、不用額は1億5,955万439円となっております。

なお、収支不足額は基金収入補助金9億746万6,268円をもって収支の均衡を図っております。

次に、3ページ、4ページをお開き願います。

資本的収支の収入についてであります。1款資本的収入は予算額1億8,412万円、決算額1億7,782万5,534円で、予算額に対し629万4,466円の減となっております。

次に、支出についてであります。1款資本的支出は予算額3億3,137万8,000円、決算額3億2,455万4,604円で、不用額は682万3,396円となっております。

なお、収支不足額1億4,672万9,070円につきましては、当年度分消費税資本的収支調整額2,001万4,394円、過年度分損益勘定留保資金1億2,671万4,676円をもって補填しております。

次に、5ページをお開き願います。

平成28年度広域紋別病院企業団病院事業損益計算書であります。

1、医業収益20億2,986万9,689円から2、医業費用32億7,770万1,104円を差し引いた医業損失は12億4,783万1,415円であります。

次に、3、医業外収益13億7,811万2,348円から4、医業外費用1億2,277万7,559円を差し引いた医業外利益は12億5,533万4,789円であり、医業損失から医業外利益を差し引いた経常利益は750万3,374円でありませぬ。

次に、5、特別利益7,097万9,403円から6、特別損失7,980万5,536円を差し引いた損失は882万6,133円であり、経常利益との差し引きにより、当年度純損失は132万2,759円でありませぬ。また前年度繰越利益剰余金は3億2,315万8,303円でありませぬので、当年度未処分利益剰余金は3億2,183万5,544円でありませぬ。

次に、6ページをお開き願ひませぬ。

平成28年度広域紋別病院企業団病院事業剰余金計算書でありませぬ。

資本金の部の自己資本金でありませぬが、前年度末残高から増減はありませぬので、当年度末残高は46万8,969円でありませぬ。

次に、剰余金の部の資本剰余金でありませぬが、前年度末残高から増減はありませぬので、当年度末残高は2億6,667万2,422円でありませぬ。

次に、利益剰余金でありませぬが、前年度末残高に当年度純損失132万2,759円を控除した結果、当年度末残高は3億2,183万5,544円でありませぬ。したがひませぬして、資本金と剰余金を合わせませぬした資本合計の当年度末残高は5億8,897万6,935円でありませぬ。

次に、下段の平成28年度広域紋別病院企業団病院事業剰余金処分計算書でありませぬ。

剰余金処分額はありませぬので、当年度末残高と処分後残高は同額となつてひませぬ。

次に、7ページでござひませぬ。

平成28年度広域紋別病院企業団病院事業貸借対照表でありませぬ。

資産の部、1、固定資産は(1)有形固定資産、イの土地からトのその他有形固定資産までの合計に(2)無形固定資産、イの電話加入権及び(3)投資、イの投資有価証券からニの長期前払消費税までを加えませぬした合計で123億8,870万7,200円でありませぬ。

次に、8ページ、9ページをお開き願ひませぬ。

2、流動資産は、(1)現金預金、(2)未収金及び(3)貯蔵品の合計で7億7,956万6,703円でありませぬ。1、固定資産に2、流動資産を加えませぬした資産合計は131億6,827万3,903円でありませぬ。

次に、負債の部でありませぬが、3、固定負債は(1)企業債、(2)紋別市借入金、(3)引当金及び(4)その他固定負債の合計で96億8,080万5,546円でありませぬ。

4、流動負債は、(1)企業債、(2)紋別市借入金、(3)未払金、(4)引当金及び(5)その他流動負債の合計で5億493万4,587円でありませぬ。

5、繰延収益は合計で23億9,355万6,835円でありませぬ。

3、固定負債、4、流動負債及び5、繰延収益を加えませぬした負債合計は125億7,929万6,968円でありませぬ。

次に、資本の部でありませぬが、6、資本金は(1)自己資本金が46万8,969円でありませぬ。7、剰余金は、(1)資本剰余金に(2)利益剰余金を加えませぬした5億8,850万7,966円でありませぬ。資本合計が6、資本金に7、剰余金を加えませぬした5億8,897万6,935円でありませぬので、負債合計を加えませぬした負債資本合計は131億6,827万3,903円でありませぬ。

次に、10ページから18ページまでは事業報告書であります。内容は概況、工事、業務、会計、その他であり、ただいま説明しました決算に関連した資料で記載のとおりでありますので、ご通覧願います。

以上、平成28年度広域紋別病院企業団病院事業会計決算のご説明を終わりますので、ご審議いただきますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（石田久就君） 次に、企業団病院事業会計決算について監査委員の意見を求めます。

齊藤監査委員。

○監査委員（齊藤博哉君） それでは、平成28年度広域紋別病院企業団病院事業会計決算審査の概要についてご説明いたします。

決算審査意見書の1ページをお開き願います。

総体的な計数につきましては、ただいま事務局長より説明がありましたので省略をさせていただきます。

審査の対象は地方公営企業法第30条に定める事業報告書など関係書類で、その審査の期間は本年6月2日から8月18日まででありました。決算報告書ほか関係書類を照合、精査し、計数の正確性を確認いたしましたものでございます。

審査の結果、決算に関する書類はいずれも法令に準拠して作成され、その計数も正確であり、経営成績や財政状態も適正に表示されていると認めたところでございます。また、基金の運用状況につきましても、その目的に沿って運用がなされており、計数も正確であると認めたところでございます。

以上、審査の概要を申し上げましたが、末尾に参考資料を添付しておりますほか19ページから20ページに総括として添付しておりますので、ご通読いただき、ご審議賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（石田久就君） 質疑を行います。

まず、議案第1号収入支出のうち、支出について質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

以上で議案第1号収入支出のうち、支出についての質疑を終結いたします。

次に、議案第1号収入支出のうち、収入について質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

議案第1号は認定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

ご異議なしと認めます。よって、議案第1号は認定することに決しました。

日程第4、議案第2号を議題といたします。

本案について提出者の説明を求めます。

千賀企業長。

○企業長（千賀孝治君） ただいま上程されました議案第2号平成29年度広域紋別病院企業団病院事業会計補正予算（第1号）につきまして提案理由のご説明を申し上げます。

本案は、予算第4条で定める資本的収入において、医事システム端末整備に係る起債の種別変更のため予算補正を行おうとするものであります。

以上で提案理由のご説明を終わりますが、詳細につきましては担当の事務局長よりご説明をさせていただきます。

きます。

○議長（石田久就君） 牧野事務局長。

○事務局長兼事務部長（牧野昌教君） それでは、議案第2号平成29年度広域紋別病院企業団病院事業会計補正予算（第1号）につきましてご説明申し上げます。

初めに、平成29年度広域紋別病院企業団病院事業会計補正予算実施計画につきましてご説明申し上げますので、実施計画のページをお開き願います。

既決予算第4条で定めた資本的収入において、起債種別を病院事業債から過疎対策事業債へ変更のため、1項企業債80万円を減額し、2,280万円にしようとするもので、1目同額の減額は病院事業債の減であります。

次に、2項他会計負担金56万円を追加し、7,181万1,000円にしようとするもので、1目同額の追加は紋別市負担金の増であります。

次に、3項他会計借入金24万円を追加し、684万円にしようとするもので、1目同額の追加は紋別市借入金金の増であります。

ここで議案第2号第3条にお戻り願います。

第3条において、既決予算第6条で定めた企業債の限度額について記載のとおり減額しようとするものであります。

次に、第4条において既決予算第9条で定めた補助金等について、他会計負担金の既決予定額に56万円を追加し、2億3,244万9,000円にしようとするものであります。

以上でご説明を終わりますので、ご審議いただきますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（石田久就君） 質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑を終結いたします。

採決いたします。

議案第2号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

ご異議なしと認めます。よって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

日程第5、議案第3号を議題といたします。

本案について提出者の説明を求めます。

千賀企業長。

○企業長（千賀孝治君） ただいま上程されました議案第3号広域紋別病院企業団個人情報保護条例の一部改正について提案理由のご説明を申し上げます。

本案は、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関すること、いわゆるマイナンバー法の施行に伴い、企業団が保有する特定個人情報の取り扱い等を定めるほか、規定の整備を行うため、所要の改正をしようとするものでございます。

以上で提案理由のご説明を終わりますので、ご審議いただきますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（石田久就君） 質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

質疑を終結いたします。

採決いたします。

議案第3号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

ご異議なしと認めます。よって、議案第3号は原案のとおり可決されました。

日程第6、議案第4号及び議案第5号を一括議題といたします。

本案について一括提出者の説明を求めます。

千賀企業長。

○企業長(千賀孝治君) ただいま上程されました議案第4号北海道市町村総合事務組合規約の変更について、議案第5号北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について提案理由のご説明を申し上げます。

本案は、構成団体の名称変更に伴い、地方自治法第286条第1項の規定により同規約の一部を変更する必要があることから、議会の議決を求めるものであります。

以上で提案理由のご説明を終わりますので、ご審議いただきますようよろしくお願い申し上げます。

○議長(石田久就君) 質疑を行います。

まず、議案第4号について質疑を行います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

以上で議案第4号の質疑を終結いたします。

次に、議案第5号について質疑を行います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

以上で議案第5号の質疑を終結いたします。

採決いたします。

まず、議案第4号について採決いたします。

議案第4号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

ご異議なしと認めます。よって、議案第4号は原案のとおり可決されました。

次に、議案第5号について採決いたします。

議案第5号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

ご異議なしと認めます。よって、議案第5号は原案のとおり可決されました。

以上をもって本定例会に付議されました案件は全部終了いたしました。

平成29年第2回広域紋別病院企業団議会定例会はこれをもって閉会いたします。

午前10時24分 閉会

以上、会議録の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

議 長

署 名 議 員

署 名 議 員